

<国語科 第2学年 内容のまとまりごとの評価規準について>

1. 見えないだけ（4月）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・語句について理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 →詩の中に出てくる好きな言葉や表現を、理由と共にまとめている。		・進んで語感を磨き、今までの学習を生かして朗読しようとしている。
・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・テスト		・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・振り返り

2. アイスプラネット（4月）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。 →登場人物どうしの関係や人物像を図式化して整理している。	・「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定のしかたなどを捉えている。 →ぐうちゃんの人物像や、登場人物どうしの関係を文章から読み取り、図にまとめている。	・登場人物の設定のしかたなどを積極的に捉え、学習課題に沿って考えたことを伝え合おうとしている。
・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・テスト	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・テスト	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・振り返り

3. [聞く] 意見を聞き、整理して検討する（4月）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。 →意見と根拠を区別して捉え、適切な根拠の在り方について理解を深めている。	・「話すこと・聞くこと」において、目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、異なる立場や考えを想定しながら集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討している。 →発言者の立場を踏まえ、それぞれの意見と根拠を整理して考えをまとめている。	進んで意見と根拠の関係を整理しながら聞き、今までの学習を生かして根拠の適切さなどについて検討しようとしている。
・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等）	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等）	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等）

・テスト		・振り返り
------	--	-------

4. 魅力的な提案をしよう（5月）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
言葉には、相手の行動を促す働きがあることに気づいている。 →相手が自ら行動したいと思えるような言葉や表現を用いることを意識している。	・「話すこと・聞くこと」において、自分の立場や考えが明確になるように、根拠の適切さや論理の展開などに注意して、話の構成を工夫している。 →重要なことが効果的に伝わるように話の構成を工夫している。 ・「話すこと・聞くこと」において、資料や機器を用いるなどして、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫している。 →プレゼンテーションソフトやフリップなどを用いて、提案内容が視覚的にもわかりやすくなるよう工夫している。	自分の考えがわかりやすく伝わるように粘り強く表現を工夫し、学習の見通しをもってプレゼンテーションをしようとしている。
・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等）	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等）	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・振り返り

5. 枕草子（5月）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。 →古典の文章独特の調子やリズムを意識して音読している。 ・現代語訳や語注などを手がかりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を知っている。 →現代語訳や語注を手がかりに「枕草子」を読み、作者のものの見方や考え方を捉えている。	・「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。 →作者の考えと自分の考えとを比較し、感じたことをまとめている。 ・「書くこと」において、目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、伝えたいことを明確にしている。 →生活を振り返って、自分ならではの季節感を表すものを見つけている。 ・「書くこと」において、表現の効果を考えて描写するなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫して	文章を読んで理解したことや考えたことを進んで知識や経験と結び付け、学習課題に沿って自分ならではの季節感を表す文章を書こうとしている。

	いる。 →季節感を表すものについて、その 様子が具体的に想像できるよう、語 句や表現を選んで書いている。	
・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・テスト	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・テスト	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・振り返り

6. クマゼミ増加の原因を探る（5月）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。 →文章を構成する六つの部分の関係を図式化して整理している。	・「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示との関係などを捉えている。 →筆者の主張を捉え、それと仮説 1～3 との関係を理解している。 ・「読むこと」において、文章と図表などを結び付け、その関係を踏まえて内容を解釈している。 →文章中の図表やグラフが何のために示されているのかを、対応する文章を基に考えている。	・積極的に文章と図表などを結び付けて内容を解釈し、学習の見通しをもって考えたことを話し合おうとしている。
・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・テスト	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・テスト	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・振り返り

7. 情報整理のレッスン 思考の視覚化（6月）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。 →問題 1～3 に取り組み、情報どうしの関係を図で表している。		積極的に情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し、学習したことを生かして練習問題に取り組もうとしている。
・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等）		・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・振り返り

8. 情報を整理して伝えよう 職業ガイドを作る（6月）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・情報と情報との関係のさまざまな表	・「書くこと」において、目的や意図	多様な方法で集めた情報を粘り強く

し方を理解し使っている。 →集めた情報を表や図にまとめ、整理している。	に応じて、社会生活の中から題材を決め、多様な方法で集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。 →知りたいことに適した方法を考えて情報を収集し、収集した情報を分類・整理して自分の目的に合うものを取捨選択している。	整理し、学習の見通しをもって職業ガイドを作ろうとしている。
・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等）	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等）	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・振り返り

9. 短歌に親しむ/短歌を味わう（6月）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 →情景などを表す語句に着目して作品を読み深めている。また、情景や心情が生き生きと伝わる言葉を選んで短歌を創作している。	・「読むこと」において、観点を明確にして短歌を比較するなどし、表現の効果について考えている。 →複数の短歌を比較し、言葉の選び方や順序にどのような特徴や効果があるかを考えている。 ・「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。 →好きな一首を選び、自分の知識や経験と結び付けて感想を書いている。 ・「書くこと」において、表現の効果を考えて描写するなど、自分の考えが伝わる短歌になるように工夫している。 →自分の思いが伝わるように、学習した短歌の形式や表現の工夫を参考にして短歌を作っている。	・表現の効果について進んで考え、学習の見通しをもって短歌を創作しようとしている。
・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・テスト	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・テスト	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・振り返り

10. 言葉の力（6月）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
-------	----------	---------------

・本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かしている。 →言葉に対する筆者の考え方を捉え、本や文章には、筆者の考え方が書かれていることや、それに触れることで自分の考えを広げたり深めたりできることを理解している。	・「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。 →言葉に対する筆者の考え方について自分の考えをもち、話し合っている	・文章を読んで理解したことや考えたことを進んで知識や経験と結び付け、今までの学習を生かして考えたことを伝え合おうとしている。
・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・テスト	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・テスト	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・振り返り

1 1. メディアの特徴を生かして情報を集めよう（7月）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。 →メディアが伝える情報の内容とその根拠の適切さに着目している。 ・情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。 →メディアの特徴を、表や図などにまとめている。	「読むこと」において、目的に応じて複数の情報を整理しながら適切な情報を得て、内容を解釈している。 →メディアの特徴を踏まえ、情報の信頼性を判断するために必要なことについてまとめている。	複数の情報を進んで整理しながら適切に読み取り、学習課題に沿って目的や状況に応じた情報収集のしかたについて考えをまとめようとしている。
・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等）	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等）	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・振り返り

1 2. 読書を楽しむ/翻訳作品を読み比べよう（7月）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かしている。 →活動を通して本の魅力を感じ、今後どんな本を読んでいきたいかを考えている。 ・本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に	・「読むこと」において、観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や表現の効果について考えている。 →二人の翻訳者による「星の王子さま」を比較し、表現の違いによる作品の印象の違いについて発表している。 ・「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識	・本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを進んで理解し、今までの学習を生かして、本の魅力や感想を共有しようとしている。 ・表現の効果について進んで考え、学習課題に沿って二つの翻訳を比べて感じたことを発表しようとしている。

生かしている。 →これまでの読書生活を振り返り、より豊かにするためにできることを具体的に考えている。	や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。 →翻訳の違いによって作品の印象が異なることを知り、その違いなどについて考えをまとめている。	
・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等）	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等）	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（レポート、作品等） ・振り返り

1 3. ヒューマノイド（9月）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
話や文章の構成や展開について理解を深めている。 →登場人物の言動や伏線に着目し、それらが話の展開にどのように関わっているのかを考えている。	・「読むこと」において、登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。 →登場人物の言動から人柄や心情を読み取り、それらが作品の印象にどう関わるかを捉えている。	登場人物の言動の意味について粘り強く考え、今までの学習を生かして作品の印象を伝え合おうとしている。
・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・テスト	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・テスト	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・振り返り

1 4. 字のない葉書（9月）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かしている。 →随筆の味わい方について考え、日常の読書に生かせそうな点をまとめている。	・「読むこと」において、観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や表現の効果について考えている。 →前半部分と後半部分の人柄や心情の描かれ方を比較し、表現の効果について考えている。	・文章の構成や表現の効果について進んで考え、今までの学習を生かして考えたことを伝え合おうとしている。
・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・テスト	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・テスト	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・振り返り

1 5. 表現を工夫して書こう（9月）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・言葉には、相手の行動を促す働きがあることに気づいている。	・「書くこと」において、根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えた	・自分の考えが伝わる文章になるように積極的に工夫し、学習課題に沿って

→何かをお願いする文面などにおいて、どのような言葉を選ぶと、相手に引き受けてもらえるかを考えている。 ・敬語の働きについて理解し、話や文章の中で使っている。 →相手や目的に応じて、敬語を適切に使って書いている。	り、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。 →自分の思いや考えが伝わるように、具体例を加えたり、表現の工夫をしたりしている。	手紙や電子メールを書こうとしている。
・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等）	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等）	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・振り返り

1 6. [推敲] 表現の効果を考える（9月）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・言葉には、相手の行動を促す働きがあることに気づいている。 →どのような言葉を選ぶと、相手の行動を促すことができるかを考えて推敲している。 ・敬語の働きについて理解し、話や文章の中で使っている。 →手紙を推敲し、適切な敬語に書き改めている。	・「書くこと」において、読み手の立場に立って、表現の効果などを確かめて、文章を整えている。 →読み手の立場に立って手紙を推敲し、考えや思いがより伝わるような表現に書き改めている。	・進んで文章を整え、今までの学習を生かして手紙を推敲しようとしている。
・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等）	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等）	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・振り返り

1 7. 聞き上手になろう（9月）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・言葉には、相手の行動を促す働きがあることに気づいている。 →どのように質問をすると、相手がさらに話したくなるかを考えている。	・「話すこと・聞くこと」において、論理の展開などに注意して聞き、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめている。 →話の要点や全体像を考えながら聞き、話を広げたり深めたりする質問をしている。	・論理の展開に注意して粘り強く聞き、今までの学習を生かして思いや考えを引き出すインタビューをしようとしている。
・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等）	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等）	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・振り返り

18. モアイは語る（10月）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。 →筆者の意見（主張）がどのような根拠によって支えられているかを捉えるとともに、より適切な根拠の在り方を理解している。	・「読むこと」において、文章の構成や論理の展開について考えている。 →文章全体の構成を捉え、意見と根拠の結び付きや論の進め方を吟味している。 ・「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。 →自分の知識や体験と重ね、筆者の主張に対する自分の考えを文章にまとめている。	・論理の展開について粘り強く吟味し、学習の見通しをもって筆者の主張に対する自分の考えを文章にまとめようとしている。
・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・テスト	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・テスト	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・振り返り

19. 思考のレッスン 根拠の吟味（10月）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。 →適切な根拠の吟味のしかたを理解して、問題1、2に取り組んでいる。		・今までの学習を生かして、積極的に意見と根拠の関係について理解しようとしている。
・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・テスト		・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・振り返り

20. 適切な根拠を選んで書こう（10月）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。 →自分の意見を支えるための適切な根拠を選んでいく。	・「書くこと」において、伝えたいことがわかりやすく伝わるように、段落相互の関係などを明確にし、文章の構成や展開を工夫している。 →段落のまとまりを意識して、自分の意見が明確に伝わるよう文章の構成を決めたり、段落の順序を検討したりしている。	・粘り強く根拠の適切さを考え、学習の見通しをもって意見文を書こうとしている。

	・「書くこと」において、根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。 →根拠となる事実を具体的に示したり、想定される反論に対する意見を示したりしている。	
・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・テスト	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等）	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・振り返り

2 1. 聴きひたる 月夜の浜辺（10月）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 →詩の中の語句に着目し、詩全体の世界を豊かに想像している。		・進んで表現の効果について考え、今までの学習を生かして詩を味わおうとしている。
・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・テスト		・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・振り返り

2 2. 扇の的（11月）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。 →古典の文章独特の調子やリズムを意識して朗読している。 ・現代語訳や語注などを手掛かりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を知っている →与一や義経の言動、扇の的を射落とした後の人々の反応に着目し、古人のものの見方や考え方を捉えている。	・「読むこと」において、登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。 →「扇の的」での与一の言動や「弓流し」の場面での義経の言動の意味について考え、作品を読み深めている。	・登場人物の言動の意味について進んで考え、学習課題に沿って考えたことを伝え合おうとしている。
・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・テスト	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・テスト	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・振り返り

2 3. 仁和寺にある法師（1 1 月）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
- 作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。 →古典の文章独特の調子やリズムを意識して朗読している。 - 現代語訳や語注などを手掛かりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を知っている。 →現代語訳や語注などを手がかりにして、仁和寺の法師の言動やそれに対する作者のものの見方、考え方を理解している。	「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。 →作者のものの見方について、仁和寺の法師の描き方などを踏まえて考えたことを話し合っている。 「書くこと」において、伝えたいことがわかりやすく伝わるように、段落相互の関係などを明確にし、文章の構成や展開を工夫している。 →文章の構成を工夫して、古典の登場人物について論じる文章を書いている。	積極的に知識や経験と結び付けて考えを広げたり深めたりし、学習の見通しをもって登場人物について論じる文章を書こうとしている。
- 授業の活動や発言 - 指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） - テスト	- 授業の活動や発言 - 指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） - テスト	- 授業の活動や発言 - 指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） - 振り返り

2 4. 漢詩の風景（1 1 月）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
- 作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。 →漢文特有の言葉遣いや調子を意識して朗読している。 - 現代語訳や語注などを手がかりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を知っている。 →解説の文章を手がかりにして、詩の作者の思いを想像し、古人のものの見方、考え方について考えを深めている。	「読むこと」において、観点を明確にして漢詩を比較するなどし、漢詩の構成や表現の効果について考えている。 →好きな漢詩を選び、気に入った表現や句を引用しながら、構成や表現の効果を伝え合っている。	進んで漢詩の構成や表現の効果を考え、今までの学習を生かして朗読しようとしている。
- 授業の活動や発言 - 指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） - テスト	- 授業の活動や発言 - 指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） - テスト	- 授業の活動や発言 - 指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） - 振り返り

2 5. 君は「最後の晚餐」を知っているか 「最後の晚餐」の新しさ（1 月）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
-------	----------	---------------

・情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。 →二つの文章を比較し、それぞれの特徴や共通点・相違点を表に整理している。	・「読むこと」において、観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や論理の展開、表現の効果について考えている。(C(1)エ) →文章の構成や表現の特徴などについて、二つの文章を比較して発見したことを話し合っている。 ・「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。(C(1)オ) →二つの文章を比較したり、書き方の特徴を捉えたりすることで、筆者が文章を書いた意図や目的についての自分の考えを深めている。	進んで観点を明確にして文章を比較し、学習の見通しをもって考えたことを文章にまとめようとしている。
・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・テスト	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・テスト	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・振り返り

2 6．思考のレッスン2 具体と抽象（1 1月）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。 →複数の情報をまとめて抽象化したり、言葉の意味を具体例を挙げて説明したりしている。		学習課題に沿って、積極的に具体と抽象の関係について理解しようとしている。
・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等）	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等）	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・振り返り

2 7．【話し合い（進行）】話し合いの流れを整理しよう（1 2月）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。 →話し合いで出た意見と意見の間に、どのような関係があるか、整理している。	・「話すこと・聞くこと」において、互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめている。 →意見の内容や意見どうしの関係に気をつけて、話し合いの流れを整理している。	話し合いの流れを整理するときに必要なことを進んで考え、今までの学習を生かして話し合おうとしている。
・授業の活動や発言	・授業の活動や発言	・授業の活動や発言

・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等）	・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等）	・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・振り返り
--------------------------	--------------------------	-----------------------------------

28. 立場を尊重して話し合おう（12月）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。 →適切な根拠となる情報を集め、意見と根拠、理由づけを整理している。	・「話すこと・聞くこと」において、互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめている。 →互いの意見の共通点や相違点、話し合いの論点を踏まえて質問したり反論したりし、振り返りにおいて自分の考えをまとめている。	・進んで互いの立場や考えを尊重し、学習の見通しをもって討論しようとしている。
・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等）	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等）	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・振り返り

29. 「自分らしさ」を認め合う社会へ（12月）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かしている。 →実体験を基に書かれた作品の魅力に触れ、今後読みたい本を選んでいる。	・「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。 →教材文を自分の知識や経験と結び付けて読み、感想を伝え合っている。	・本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを進んで知り、今までの学習を生かして感想を伝え合おうとしている。
・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等）	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等）	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・振り返り

30. 走れメロス（1月）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 →作品中の漢語を和語に置き換えると、	・「読むこと」において、登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。 →メロスや王の言動に着目して、人物の考え方や心情の変化を読み取っている。 ・「読むこと」において、文章を読ん	・登場人物の言動の意味などについて粘り強く考え、学習の見通しをもって作品の魅力を文章にまとめようとしている。

印象がどのように変わるかを考えている。	で理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。 →メロスの行動や考え方で共感できたところ・できなかったところを、自分の知識や経験と結び付けて考えている。 ・「書くこと」において、根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。 →登場人物の人物像や表現のしかたなど、観点を明確にして作品の魅力を文章にまとめている。	
・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・テスト	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・テスト	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・振り返り

3 1. 描写を工夫して書こう（1月）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 →これまでに読んだ物語や小説の表現を参考にして、場面の様子や人物の心情を表す表現を使って書いている。	・「書くこと」において、表現の効果を考えて描写するなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。 →読み手が場面の様子や人物の心情を具体的に想像できるように、表現の効果を考えながら描写を工夫している。 ・「書くこと」において、表現の工夫とその効果などについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。 →書いた物語を友達と読み合い、よい点や改善点を伝え合っている。	・粘り強く描写を工夫し、学習の見通しをもって物語を創作しようとしている。
・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等）	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等）	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・振り返り

3 2. 国語の学びを振り返ろう（2月）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。 →これまでの学習活動における具体的な変化を抽象化してまとめている。	・「話すこと・聞くこと」において、互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめている。 →互いの考えを尊重しながら対話し、それを通して自分の考えを整理したり、価値づけたりしてまとめている。 ・「書くこと」において、表現の工夫とその効果などについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。(B(1)オ) →自分の作品の読み手からのコメントを通して、自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。	粘り強く国語を学ぶ意義を考え、今までの学習を生かしてコピーにまとめてクラスで交流しようとしている。
・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等）	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等）	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・振り返り

3.3. 鍵（3月）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 (1)エ →抽象的な概念を表す言葉に着目し、詩の中での意味を考えている。	・「読むこと」において、詩を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。 →自分の知識や経験と結び付けて、作者のものの見方について考えている。	・詩を読んで理解したことや考えたことを進んで知識や経験と結び付け、学習課題に沿って作者のものの見方について話し合おうとしている。
・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等）	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等）	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・振り返り

書写

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・漢字の行書とそれに調和した仮名の書き方を理解して、読みやすく速く書いている。		

・目的や必要に応じて、楷書または行書を選んで書いている。		
・授業の活動や発言 ・書写作品		